

# 安全防災担当室だより ～もし大きな地震が起きたらどうなるの？～

問 安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540



## 今さら聞けない!

### 緊急地震速報とは?

緊急地震速報は、最大震度が5弱以上と予想された場合に震度4以上と予想される地域を対象に発表されます。

緊急地震速報が流れたらまずは身の安全の確保を。慌てずに頭を守る姿勢をとります。

※震源に近い場合は、強い揺れの到達に間に合わない場合があります

地震は、自宅にいるときに起こるとは限りません。屋外や街中にいた場合など、危険はそれぞれの場所で異なります。状況に応じた身の守り方を知って備えることが大切です。また、想定される被害を知り、いざという時に行動できるようにしましょう。

山や崖の近く	・落石や崖崩れの危険があり、できるだけその場から離れる。
住宅街	・火災や倒壊が発生する。瓦の落下に注意して、ブロック塀や電柱などに近寄らない。
電車やバスの中	・脱線などの衝撃に備え、つり革や手すりなどにつかまる。
自動車の運転中	・ハザードランプを点灯し、ゆっくりと道路の左側へ停車する。
駅	・掲示板などの落下物に注意する。 ・パニックに巻き込まれないよう係員の指示に従う。
高層ビル	・上層階ほど、揺れが大きく長く続く傾向がある。 ・エレベーターは最寄り階で停止させ、階段で避難をする。

## 地震の強さと想定される被害

震度5弱	・何かにつかまりたいと感じる。 ・棚の食器や本などが落下する。 ・ガスメーターの安全装置が作動しガスが遮断される。 ・地震管制装置付きエレベーターが停止する。
震度5強	・何かにつかまらなると歩行できない。 ・棚の物が落下（テレビが台から落ちることもある）。 ・揺れによって、自動車の運転が困難に。
震度6弱	・立ってられない。 ・固定していない家具の多くが動き、倒れはじめる。 ・窓ガラスや壁タイルが破損する。
震度6強	・床をはわなないと動けない（飛ばされることもある）。 ・固定していない家具の多くが動き、倒れる。 ・補強されていないブロック塀が崩れる。 ・耐震性の低い構造建築物が倒壊。 ・大きな地割れ、崖崩れが多発する（大規模な地すべりが発生する）。
震度7	・耐震性の低い鉄筋コンクリート建築物が倒壊。 ・耐震性の高い建築物でも、傾くことがある。

最大震度  
阪神・淡路大震災  
東日本大震災 など...

《挑戦! まつだマイスター検定》

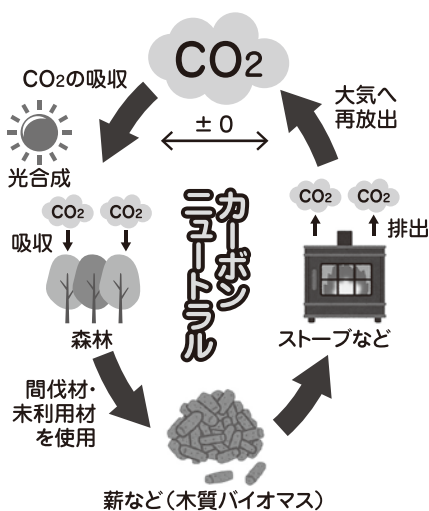
町制施行110周年の記念事業として作成した町オリジナルフレーム切手の名前は何でしょうか。(答えは4面)

①まつだの歴史

②まつだ110年

③まつだストーリー

④まつだ物語



## 木質バイオマスとは?

森林の間引きなどで伐採される間伐材などを燃料として有効活用し、発熱や発電に活かすというものです。

木質バイオマスの活用は、二酸化炭素量を抑制できるほか、森林保全の促進、廃棄物量の削減・資源の有効活用、地域活性化などのメリットがあります。

**環境にやさしいまちへ**  
木質バイオマスエネルギーの活用を推進しています!  
【地球温暖化の防止】  
木質バイオマス燃料となる樹木は、成長過程で大気中から二酸化炭素を吸収しています。その燃料を使用する際に排出される二酸化炭素は、樹木によって吸収されることから、大気中の二酸化炭素量はプラスマイナスゼロ（カーボンニュートラル）とみなされます。  
また、石油などの化石燃料の代替として、木質バイオマス燃料を利用すれば、二酸化炭素の排出を削減することができます。地球温暖化防止に貢献できます。

問 環境上下水道課 環境係  
☎(83)1227

## 鼓動

〜コドウ〜

松田町長 本山 博幸

### 「グリーンとデジタル」

松田山の河津桜が一足先に春を感じさせる頃、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、菅総理が国の成長戦略の柱として『グリーン』と『デジタル』を据えていることはご存知でしょうか? 『グリーン』とは2050年に温室効果ガスの排出を「国全体として実質ゼロにする」と宣言した「カーボンニュートラル」の推進、自動車を「2035年までに新車販売で『電動車100%』を実現する」などの取り組みを示し、『デジタル』とはマイナンバーカードの普及により『健康保険証や運転免許証との一体化を開始する』などの取り組みを示しています。

松田町においては『グリーン』分野では、公共施設の屋根に太陽光パネルの設置や一般住宅のオール電化、電気自動車購入助成、また重油などの化石燃料から電気や地元木材などへのエネルギーチェンジを行うなど、他の自治体に先駆け脱炭素化への取り組みを実施しています。

『デジタル』分野では、コンビニでの納税や住民票などの発行、図書検索や電子図書の導入などを進めてきましたが、今後『デジタル庁』が創設され、市町村のデジタル化も国が中心となり共通のシステムに変わっていくためマイナンバー取得を更に推進してまいります。

このように我々の生活を取り巻く環境は日々進化しています。コロナ禍でのピンチをチャンスに変えるためには『ニューノーマルな新しい松田町』を創造し『時代に即したさまざまな変化を受け入れる』寛容さ・柔軟さが求められておりますので、皆さまもご理解・ご協力をお願いいたします。最後に未だコロナ禍による先行きが不透明な社会において『変化を恐れず新たな人生を歩む』全ての皆さまにエールを贈ります。

「ガンバレ!松田人!」